



日本共産党 荒川区議会議員

Japanese Communist Party

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

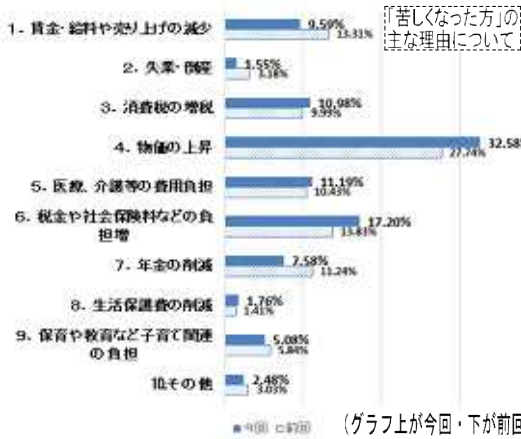
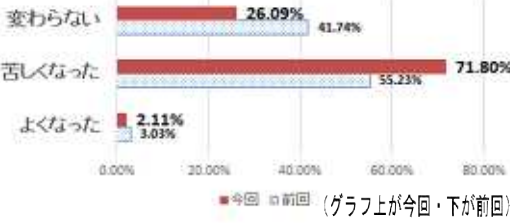
884 2023年12月17日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所
荒川区町屋5-3-5
&fax 3895-0504

定例法律相談
1月9日(火)
(正月のため変更)
18時~20時
横山区議事務所

区民アンケート
結果報告特集

この1年くらしが苦しくなった72% 前回比15%増!
物価高騰、税・社会保障の負担増が2大要因

この1年で暮らしはどう変わりましたか



1900を超える回答が寄せられました
区民アンケートへの協力ありがとうございました

日本共産党区議団は、2023年度区民アンケートを10月中旬から配布を開始、最終的に1926通の回答が寄せられています。

「暮らしが苦しくなった」の主な理由について

「暮らしが苦しくなった」の主な理由について
1. 物価の高騰
2. 税金や社会保障料などの負担増
3. 消費税の増税
4. 物価の上昇
5. 医療、介護等の費用負担
6. 税金や社会保障料などの負担増
7. 年金の削減
8. 生活保護費の削減
9. 保育や教育など子育て関連の負担

国政でも地方政治でも、くらし最優先の政治への転換を

毎年お聞きしている、「暮らしが苦しくなった」については、過去のどの時期よりも生活状態悪化の深刻さがうかがえるものとなっています。回答の7割以上が「苦しくなっている」で、その原因が物価上昇と税・社会保障料の値上げなどです。昨年実施のアンケート

と比べると15%以上増えているのが特徴です。荒川区として、暮らし応援を最優先にした対策・住民福祉の向上を軸にした予算編成が求められます。また国に対しては、消費税の減税、社会保障の拡充など抜本的な対策が必要です。



区民アンケートでのご意見(暮らし関係)

給金は上らず、しかし増税は激しく生活づらい 二人共80才をすぎ年金ぐらし、何もかも値上がりで電気ガスの使用料の支払いも苦しい 税金分還元!成長にともない多額な学費や生活費で負担増 消費税を廃止してください、貧富の差が拡大する 年金受給者の支援、例えば住宅や働いた分への減税

「一日一人くらい」といった返答でした。以前、利用が伸びないので、「1回分の乗車無料券」の配布を行っています。経費900万円を使って



横山幸次

どうなる区「デマンド交通実証運行」の行方...?
あまりに利用者が少なく、マンションに1千枚ピラ入れ!
先日建設環境委員会の相馬区議に交通計画の責任者からデマンド交通実証運行の「利用実績が伸び悩んでいる」ので、「町屋5・6丁目地域」(マンションらしい)に「ご案内を各戸配布」する旨の連絡がありました。地元議員の私には連絡なし。そこで、現状の利用状況を確認すると「一日一人くらい」といった返答でした。以前、利用が伸びないので、「1回分の乗車無料券」の配布を行っています。経費900万円を使って

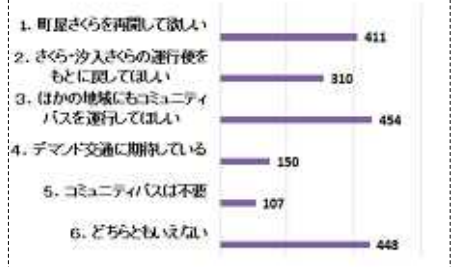
町屋さくら復活・移動の自由保障を考える...18
町屋さくら復活・コミュニティバス拡大が区民の声

町屋さくら廃止から1年半を経過しました。しかし区民アンケートには、「町屋さくら復活」や「全域での運行」を求める多くの声がか寄せられています。

同時に注目したいのは、「コミュニティバス不要」の声が、ごくわずかしかなことです。



町屋さくら復活・地域公共交通網の整備をさらに広げましょう。



区民アンケートでのご意見(コミバス関係の一部)

町屋さくら廃止により、高齢者が外出しにくくなった 95才と85才、歩くのも大変。町屋駅に行くのも不便 細かくもうらするバスが欲しい デマンド交通では、コミュニティバスのような、サービスは出来ない バス廃止で、町屋駅に行けなくなった

裏面 区民アンケート結果のうち介護 区政一般..など

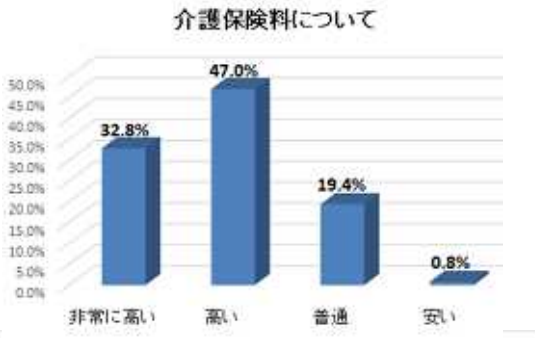


# 切実な介護・高齢者福祉の拡充求める願い 介護保険料の値下げ、家族介護負担軽減を

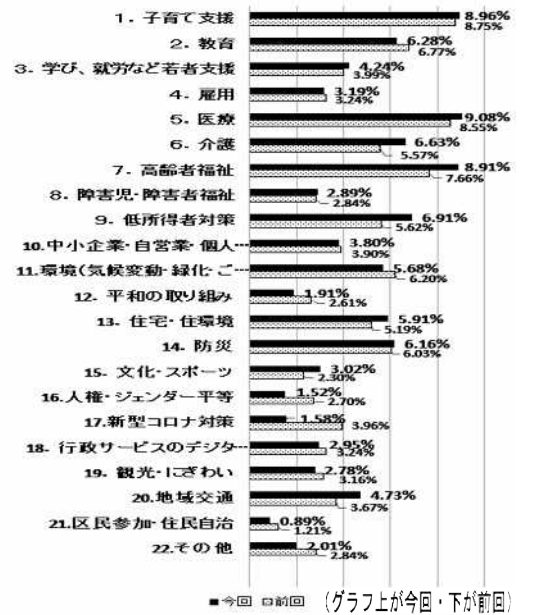
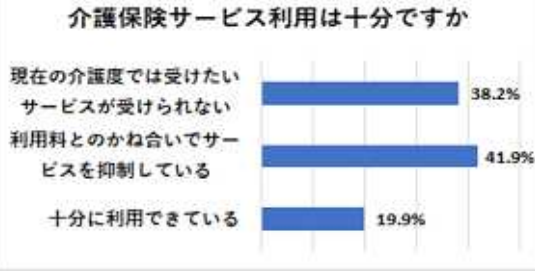
介護保険で実施してほしいこと(5つまで選択可)



来年から9期高齢者プランの課題は鮮明  
住み慣れた地域に住み続けることができる荒川区を  
2024年度からの介護保険改定は9期高齢者プランの策定が進んでいます。区は、プラン策定にあたって「アンケート調査」を実施しました。区民アンケート



《区民アンケートでのご意見(介護関係)》  
国民健康保険、介護保険料が高過ぎる 来年春季の介護保険料の値上げは絶対しないしてほしい シニア食堂への助成(子育てはあるのに) 高齢者への居場所問題 低所得者でも入れる介護施設が必要 介護離職をしなくても済むような制度の充実を



介護離職、ヤングケアラー、老々介護などきびしい家族介護の負担軽減も切実です。日本共産党区議団は、区の介護準備基金の活用も含めて保険料の引き下げとともに、家族介護の負担軽減と手当支給、区独自高齢者福祉として生活支援サービスの実施など求めています。

区に力を入れてほしいこと「医療・子育て支援・高齢者福祉 低所得者対策・介護がトップ5」みなさんの声を届けます

アンケート結果から荒川区として、いのちと暮らしを守る役割を本気で果たさせる重要さを痛感しています。そのため、これまでに増して、区政・区議会にみなさんの声を届けていきます。

今回、区政に力を入れてほしい事のトップは、医療、そして子育て、高齢者福祉、介護と続いています。やはり長いコロナ禍での大変さの表れだと思えます。また昨年比べて増えているのは、地域交通、住宅・住環境、低所得者対策となっています。

荒川区には、区民の願い実現の財源は十分にありません。基金の一部取り崩しも含め積極的な財政出動を行い、物価高騰で苦しむ区民の暮らしを支えることが緊急に必要です。

防災まちづくり、介護・医療の負担軽減、保育士や介護職員の処遇改善など求められます。



## 今週のデータ 国際学習到達度調査結果から「恵まれた家庭」ほど好成績!

経済協力開発機構(OECD)は2022年に81の国・地域の15歳を対象に実施した「国際学習到達度調査」の結果を公表しました。保護者の職業や家庭の経済力など生徒を取り巻く環境の指標「社会経済文化的背景」との関係についても分析され、恵まれた家庭ほど、好成績が多い傾向が日本を含む大半の参加国で見られました。



※2022年のPISA結果を基に作成。ESCS(社会経済文化的背景)の水準ごとに数学向リテラシーの成績を分析した。小数点以下第2位を四捨五入。合計が100にならない場合がある

## 《区民アンケートでのご意見など(区政全般)》

買い物難民、医療難民の恐れあり 家賃の補助があると助かる 未来ある若者に対する施策を L G B Tの当事者なので、早く同性同士での結婚ができる日本に 明石市のように1さいまでオムツ無料、粉ミルク割引、子供があそべる施設無料など 町屋幼稚園など区立幼稚園が減らされます。私立幼稚園に入れない、外国人の方、言葉、体の不自由な子などの行き場をどのように解決されたのか 特別支援学校、中学部に通っている孫がいます。給食費の補助の対象外になっているのはおかしい 年齢関係なく、予防医療に力を入れてほしい(がん予防、認知症予防、生活習慣病予防など)

京成町屋駅周辺のガード下を整備して 家賃の補助か、公的住宅に入居しやすくしてほしい 地下鉄千代田線町屋駅前のエレベーターは2ヶ所必要 町屋図書館等、町屋地区の施設は、他と比べてとても古い